

子、佐多徹太郎。マウス、ラットを用いた継代による SAR-CoV の病原性の変化。第 53 回日本ウイルス学会、
H.知的財産権の出願・登録状況
なし

1.抗マウス抗体

2. CD8-PBS

3.抗HLA-I

4. CD8

5. CD4

6. CD19

7.抗HLA-II

8. SAF-32(抗プリオン抗体)

9. SAF-70 (抗プリオン抗体)

M 1 2 3 4 5 6 7 8 9

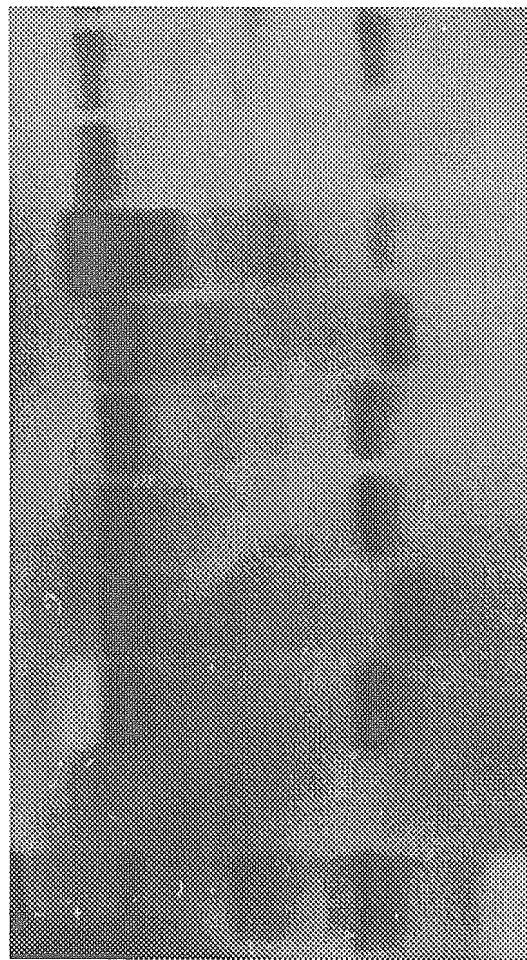


図1. Exosomeの濃縮によるプリオンタンパクの検出

別紙 5

研究成果の刊行に関する一覧表レイアウト (参考)

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
なし							

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
なし					